

平成 15 年 2 月 3 日

発信元：サイバネットシステム株式会社 広報室

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5430 FAX.03-5978-5441

E-MAIL:irquery@cybernet.co.jp

## 業務プロセス最適化ならびに e-ラーニング支援ソフトウェア Epiplex (エピプレックス) 日本語版 販売開始のお知らせ

サイバネットシステム株式会社（JASDAQ市場上場、本社：東京都、資本金：9億9500万円、代表取締役社長：井上 恵久）は、昨年12月16日に発表した米国 Epiance Ltd.（エピアンス社本社：米国 バージニア州、最高経営責任者兼社長：R.Shankar）が開発、所有する業務プロセス最適化ならびにe-ラーニング支援ソフトウェア「Epiplex」の日本語化が終了し、本日より本格販売することになりましたのでお知らせ致します。

昨今、企業では、経営効率推進のために、エンタープライズ・リソース・プランニング(ERP)、エンタープライズ・アプリケーション・インテグレーション(EAI)やその他の知的情報管理システムへのIT投資を積極的に進めています。しかしながら、導入したシステムの研修、定着化に多くの時間、労力を費やしているのが現状です。Epiplexは、これらの問題を解決する業務プロセスの改革、システムの研修を支援するソフトウェアです。

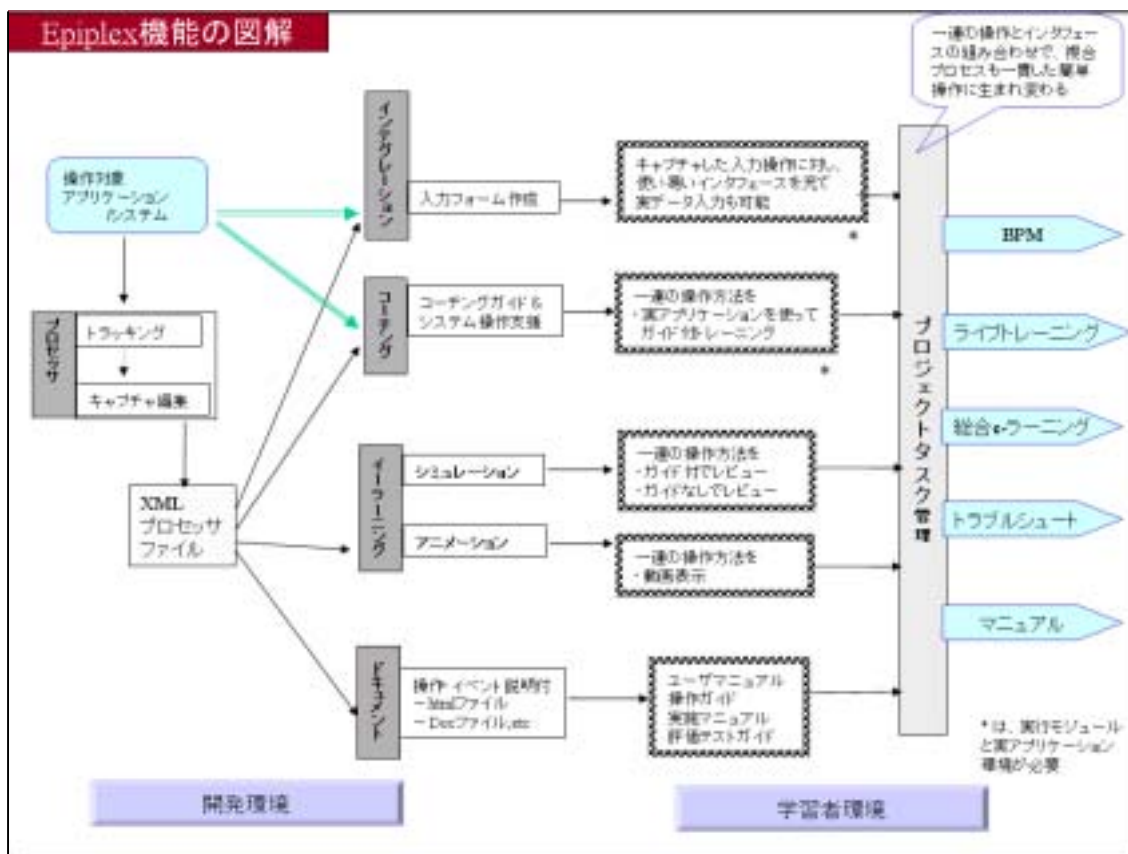
Epiplexは、システム上で模範となるプロセス手順や操作を一度収録するだけで、自動的に操作ガイドやラーニング(シミュレーション)コンテンツ、更に実際のアプリケーション操作手順にあわせたコーチングシステムを作成する e-ラーニングシステム支援ツールであり、ユーザインターフェース部分のプロセス削減を可能にし業務プロセスの最適化を行うソフトウェアでもあります。これにより、システム開発や教育費用の軽減、専門的な知識を必要とせずに個人ニーズへの対応を実現し、経営者が望む業務革新を可能にします。

### ● 機能説明

Epiplex に用いられている技術（特許申請中）は、業務ソフトの操作を自動的に収録してXML プロセス・スクリプトとして抽出することにより、簡単に、以下のソリューションの提供をおこないます。

- ・ システムやアプリケーションの多言語対応ドキュメントや操作ガイドの自動作成  
（日本語製品には、英語のドキュメントやガイド作成用データベースが含まれます。）

- ・ eラーニングコンテンツ作成およびアニメーションによるトレーニングや、ライブアプリケーションのステップ・バイ・ステップコーチングシステムの実現
- ・ トラブルサポートのためのユーザ操作の再現
- ・ 複雑な操作手順をシンプルなインタフェースで再構築
- ・ プロセスを簡素化し、フローを考慮した知識を組み込み、余分な人的操作を取り除いた業務プロセスの最適化



● 導入顧客および事例紹介

米国でのエピアンス社の主要顧客は、SBCテレコミュニケーション（米国地域通信最大手）、IRS（米内国税歳入局）、エクソン・モービルやピープルソフト等の大手民間企業、政府機関やソフトウェア会社等で、ITオペレーションや研修費用の大幅な削減を実現しています。特にSBCテレコミュニケーションでは、Epiplexの導入により従来の研修コストを300分の1に削減することに成功するなど大きな成果をあげています。

【エクソン・モービル社】

全世界でERPパッケージとして有名なSAPの最大ユーザーの1つであり、複数言語や異なる文化圏でのSAPの導入にあたり、ナレッジ・マネジメントや研修の必要に迫られていましたが、従来のeラーニングの開発では満足させることができませんでした。

Epiplexのeラーニングおよびナレッジ・マネジメント・モジュールのアニメーション、

シミュレーション、そしてドキュメンテーション機能の組み合わせにより各国での SAP の Web ベースのカスタマー・リレーション・マネジメント (CRM) ソリューション導入を短時間でしかも低コストで達成しました。

【ジェネラル・モーターズ】

競合関係上、2 週間以上かかっていた自動車製品の製造指図書作成工程を 4 時間以内に短縮する必要性に迫られていました。Epipex は、ユーザー・インターフェースの自動化により、この目的を達成しました。

● 販売方法

直販ならびに 2 次販社経由での販売を予定

当初は、多くのテクニカルライターを抱える企業に対し操作ガイドの自動作成による時間短縮とコスト削減や e-ラーニング市場に対するコンテンツ作成の効率化とライブトレーニングを含めた e-ラーニングの構築に焦点を当てて販売活動をいたします。

業務プロセス管理(BPM)市場に関しては、特に ERP ソフトベンダーやシステムインテグレータとの協業をはかり、販売活動をすすめます。

● 販売目標

初年度販売目標は 10 契約/1 億 5 千万円を見込んでいます。

● サービス利用方法

ソフトウェアライセンスの提供により自社内でのクライアント/ サーバー方式での利用となります。

アプリケーション・サービス・プロバイダー(ASP)も別途予定しております。(時期未定)

● 価格

開発ライセンス料金及び利用者ライセンス料金で構成され、最小価格 5 百万円から設定されます。

ASP サービスに関する料金は、別途設定する予定です。

● 動作環境 (開発者環境)

ハードウェア

CPU : Pentium 3 0 0 MHz 以上 (700MHz 推奨)

メモリ : 6 4 MB (128MB 推奨)

HDD : 3 0 0 MB 以上

OS : Microsoft Windows 2 0 0 0 , Windows XP

ソフトウェア

Microsoft Internet Explorer 5.0 以上

## エピアンス社(Epiance Ltd.)について

1996年にGuru Inc.,として設立され、その後コンサルティング会社からソフトウェア開発会社に移行するに伴い会社名をEpianceに変更しました。米国バージニア州に本社を置くエピアンス社は、フォーチュン500社へのコンサルティング業務の経験に基づきEpiplexアーキテクチャを開発しました。

Epiplex製品は、政府系機関、教育機関、金融機関、製造業、IT分野と様々な分野で利用されています。

エピアンス社は、2002年8月に米国カリフォルニア州アナハイムで開催されたオンライン・ラーニング・コンファレンスの革新的な技術分野で最優秀賞を受賞、また2000年にも最優秀製品およびデザイン賞を受賞しています。

エピアンス社に関する詳しい情報については、<http://www.epiance.com/> をご覧ください。

## サイバネットシステム株式会社について

当社は、科学技術計算分野、特にCAE関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、高周波回路解析など多様かつ世界的レベルのCAEソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。更に科学技術計算分野に加え、ネットワーク関連についてもホスト・サーバー&PC関連ソフトウェア、資産・ライセンス管理、ならびにe-Business時代のコラボレーション・ニーズにお応えするマルチメディアWeb会議サービスの提供を行っており、尚一層“Digital Engineering Solution Innovator”としての地位を確固たる物にすべく最大限の努力をしています。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、<http://www.cybernet.co.jp/> をご覧ください。

本件についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

---

この件に関するお問い合わせ  
サイバネットシステム株式会社

内容についての問い合わせ

ネットワーク ソリューション部門 営業部（担当：宮嶋）

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-9-3 住友不動産音羽ビル

TEL.03-5978-5453 FAX.03-5978-6081

製品 URL: [www.cybernet.co.jp/epiance](http://www.cybernet.co.jp/epiance)

E-MAIL: [epiinfo@cybernet.co.jp](mailto:epiinfo@cybernet.co.jp)

報道の方は

広報室 / 勝又

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5430 FAX.03-5978-5441

E-MAIL:[irquery@cybernet.co.jp](mailto:irquery@cybernet.co.jp)